



新学術創成研究機構  
異分野融合セミナー

「SU薬二次無効発症メカニズムにおける  
グルコキナーゼの重要性」  
渡邊一史 先生

Department of Medicine, Columbia University  
Postdoctoral Research Scientist

日時：2022年 5月10日 (火) 17:00-18:00

場所：医学図書館2階 十全記念スタジオ

スルフォニル尿素系薬（SU）は、膵 $\beta$ 細胞からのインスリン分泌を強力に誘導する経口血糖降下薬であり、メトホルミンとともに世界中で最も多く処方されている2型糖尿病治療薬です。一方で、慢性的なSUによる治療はその効果が消失する二次無効を引き起こすことが知られています。SU薬の二次無効は膵 $\beta$ 細胞の「疲弊」として説明されることが多いですが、実際には膵 $\beta$ 細胞内ではいったい何が起きているのでしょうか？

本セミナーでは、SU薬二次無効が起こる分子メカニズムについて、これまでの我々の知見をもとに概説したいと考えています。

博士課程 Up-to-date セミナー(全専攻)として認定します

後援：十全医学会